

自動認識システム大賞『優秀賞』

テーマ：大手百貨店向け「安全管理システム」

技術分野：バーコード
 申請会社名：株式会社ディジ・テック
 ユーザ名：国内大手百貨店

はじめに

ターミナル百貨店における安全性確保は、公共性が強い面からも重要な課題となっています。『安全管理システム』は、**事故発生の予防・早期発見・トレーサビリティの充実**などの成果により高い評価を受けています。

お客様に安心してショッピングを楽しんで頂ける環境を提供する事は、百貨店にとって重要なテーマです。「万が一の事故を起こさない為に、自らが意識を持って安全管理に取組み、より高いレベルの安全を提供する」これをサポートし、提供するものとして『安全管理システム』は日々有意義に機能しています。

システムの概要

システム構成としては、メインデータ処理を行うサーバとHTデータの送受信を行うクライアント・HTマスタ更新等を行うメンテナンスパソコンからなり、クライアントのレシートプリンタにより作業完了状況を印字します。(図1)

HTは携帯性の優れたペン型のレーザー体型を使用し、各売場・テナント毎に点検箇所マスタを持たせ個々に準備しています。(図2)

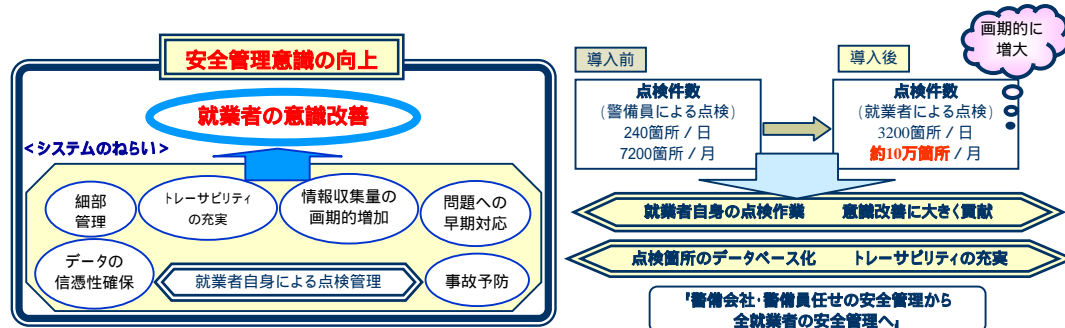
運用方法は、指定された点検箇所を**各売場社員・テナント就業者自身**が定期的な点検し、その場に貼られたBCを読み取り・点検状況と併せてHTに記録・収集します。その日収集したデータは、退社時にサーバへデータ送信し、異常箇所がある場合は警備員へ引継ぎを行いその日の作業が終了します。

100 数箇所の売場・テナントで同様に点検が行われる事で今まで目の行き届かなかった場所の点検や、日に数回の点検が可能となり、これにより安全への信頼度を大幅に改善する事ができました。

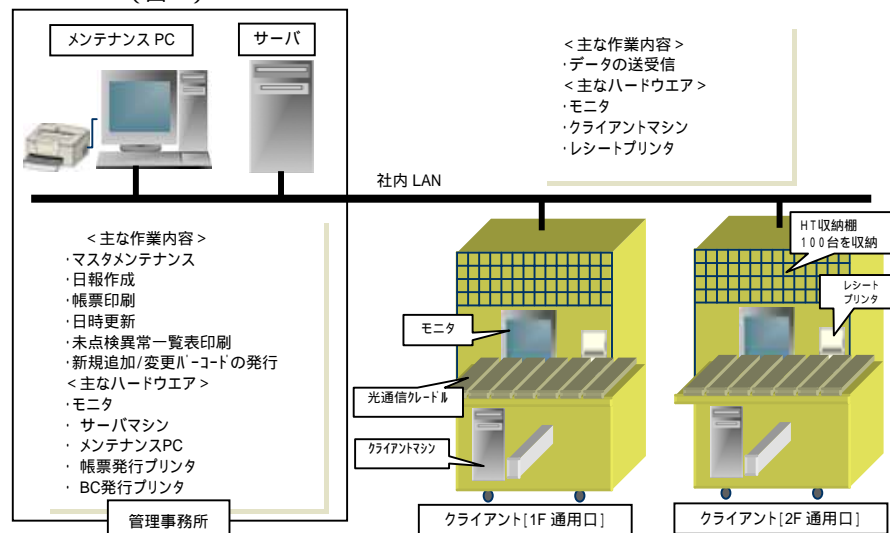
主なメリット

その特長は

1. HT (ハンディターミナル) による機械的データ収集により、管理状況の透明性・確実性を確保 = データの信憑性・携帯性に優れたHT
2. 点検箇所に貼られたBCの読取作業が必須 = 就業管理・細部管理の実現
3. 一日に収集できる点検データ数が画的に増大 = 約10万件/月/1店舗
4. 提出書類・帳票の作成可能 = データベース化・トレーサビリティの充実
そして最も重要な『安全管理意識の向上』を実現しています。



(図2)



(図1)